

海軍公報 (部内限) 第三千五百六十八號

昭和十五年八月一日 (木)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四三三號ノ八
雜役船ノ所屬ヲ左ノ通變更ス
昭和十五年八月一日

海 軍 大 臣

(限 内 部)

公稱番號	船種	舊所屬	新所屬	定數別	記事
第三九一一號	特型運貨船 (十四米)	佐世保防備隊	横須賀海軍港務部	臨時附屬	
第三九一二號	同				
第三九一三號	同				

官房第三九九五號
當分ノ間所得稅徵收手續第七條第一號但書ノ規定ニ依
リ從軍者ノ範圍ヲ左ノ通指定ス
内地ニ在リテ海軍戰時給與規則第二條第一項ノ規
定ニ依ル増俸ヲ受クル者

二 艦隊 (臨時編成ノ艦隊ヲ含ム) ニ編入又ハ附屬セ
ラレタル艦船部隊員ニシテ戰時増俸ヲ受クル者
昭和十五年八月一日
海 軍 大 臣

海軍公報 (部内限) 第三千五百六十八號

昭和十五年八月一日

八五九

官房機密第五二〇八號

昭和十五年特別大演習部隊編成中第十通信隊職員ヲ命ゼラレタル者ノ同部隊編成前ニ於ケル服務ニ關シ左ノ通定ム

昭和十五年八月一日

海軍大臣

- 一、現ニ南洋群島在勤海軍武官附タル者以外ニシテ昭和十五年特別大演習部隊編成中第十通信隊職員ヲ命ゼラレタル者ハ横須賀出發以後同隊司令タルベキ者ノ命ヲ承ケ服務スルモノトス
- 二、現ニ南洋群島在勤海軍武官附ニシテ昭和十五年特別大演習部隊編成中第十通信隊職員ヲ命ゼラレタル者ハ同隊司令タルベキ者現地に到着以後演習準備ニ關シ其ノ命ヲ承ケ服務スルモノトス

○通牒

官房第三九九六號

昭和十五年八月一日

海軍次官

各所屬長官殿

扶助金支給ノ件申進

恩給法、雇員扶助令及傭人扶助令ノ適用ヲ受ケザル軍屬及其ノ他ノ者ニシテ支那事變ニ關シ海軍ノ勤務ニ從事シ自己ノ重大ナル過失ニ因ルニ非ズシテ職務上傷病ヲ受ケ又ハ疾病ニ罹リ療養ノ期間一年六月ヲ經過スルモ治癒セザル爲治療ヲ打切ルヲ可トスル者又ハ治癒シタル時ニ於テ仍身體ニ障害ヲ存スル者ニハ別表ニ依リ扶助金支給方協議セララル内意ニ有之候條該當者申扶助金支給ヲ要スト認ムル者ニ付左記書類ヲ添へ上申相成度

記

- 一、履歷書 海軍文官身上取扱規則第五様式ニ準ジ作成シタルモノ
- 二、診断書 療養開始以來ノ經過ヲ詳記シ身體障害ノ程度ヲ雇員傭人扶助金支給細則別表ニ依リ區分スルコト
- 三、現認證書 事變ニ直接關係シタル業務上ノ傷痍疾病タルコトヲ認定スルニ足ルモノ
- 四、考課狀 考課及功績ノ狀況ヲ知ルニ足ルモノ
(別表添)

軍需機密燃第二三八號ノ二

昭和十五年八月一日

海軍省軍需局長

關係各廳長殿

應急用エチルフルード容器外裝取扱

ニ關スル件通牒

首題容器外裝（ブリキ鍍及ボール紙）ハ資源愛護上之ヲ回收シ再用致度ニ付各部ニ於テ使用後不用トナリタル際之ヲ損傷セザル様取扱ニ充分留意シ左記要領ニ依リ整理相成度

記

一、海軍軍需部所在地ノ各廳ニ於テハ適宜ノ數量ヲ取纏メ海軍軍需部ニ送付スルモノトス

二、海軍軍需部所在地以外ノ各廳ニ於テハ艦船便又ハ適當ナル方法ニ依リ最寄海軍軍需部ニ送付スルモノトス

三、各海軍軍需部ハ前號ニ依ル外裝ヲ適宜ノ時機ニ取纏メ吳海軍軍需部徳山支部ニ送付スルモノトス

海名第二號ノ三七〇

昭和十五年八月一日

海軍省人事局長

各艦隊參謀長殿
各鎮守府參謀長殿
各要港部參謀長殿

應召豫備士官ニ關スル件申進

支那事變中豫備士官ノ召集ヲ解除セラルル際所轄長（召集解除ノ爲鎮守府附ト爲レル豫備士官ニ付テハ舊所轄長）ハ當該豫備士官ヨリ別紙ニ依ル報告ヲ徴シ之ニ所見ヲ附シ一括海軍大臣ニ提出ノコトニ取計相成度
追テ各科豫備少尉ニ對シテハ右ノ外海軍豫備少尉及海軍豫備機關少尉艦務實習規程第六條ニ準ジ報告相成様取計ヲ得度

（別紙一葉添）

○ 辭 令

海軍少佐 市坪 正雄

第二遣支艦隊業務囑託ヲ解キ南支海軍特務部業務ヲ囑託ス（前海軍省）

臺灣總督府氣象臺技師 藤澤 正義

第二遣支艦隊氣象業務ヲ囑託シ報酬年額千八百圓ヲ贈與ス（同上）

海軍公報（部内限）第三千五百六十八號

昭和十五年八月一日

八六一

海軍主計特務中尉 福田 健一
第三艦隊ニ於ケル事務ヲ囑託ス(甘藷同)

海軍中佐 濱田 義一

海軍省事務囑託ヲ解キ軍令部ニ於ケル編纂事務ヲ囑託ス

地方技師 上井 兼吉

横須賀海軍建築部土木業務ヲ囑託ス

臺灣總督府交通局副參事 濱田 藏治

海軍ニ於ケル軍事郵便事務ヲ囑託ス

南洋廳熱帶産業研究所技師 田山 利三郎

水路部ニ於ケル測量事務ヲ囑託シ報酬年額百圓ヲ贈與ス

三輪 長生

支那方面艦隊事務ヲ囑託ス

但シ報酬年額參千圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

河田 秀雄

第二遣支艦隊事務ヲ囑託ス

但シ報酬年額貳千四百圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス

藤原 繁雄

海軍省事務囑託ヲ解ク

(各通)

海軍省事務ヲ囑託シ部内限判任官待遇トス

石原 喜平
高岡 眞治

吳海軍病院齒科治療囑託 篠崎 寅雄

練習艦隊齒科治療業務ヲ囑託ス

但シ報酬年額千七百六拾圓ヲ給シ部内限奏任官待遇トス(以上同)

別表

(昭和十五年八月一日海軍公報(部内限))

考 備	種 別	種 別		種 別	種 別	
		細 則	細 則			
<p>一 本表ニ於テ細則ト稱スルハ雇員備人扶助金支給細則ヲ謂フ</p> <p>二 嘱託者中恩給法上ノ公務員タル者ニ本扶助金ヲ支給スルハ該傷疾疾病ニ對シ増加恩給又ハ傷病年金ヲ受クル取計ヒヲ爲シ得サル場合ニ限ルモノトス</p> <p>三 本表ニ依リ難キ特殊事情アル者ニ付テハ上申ヲ俟テ別ニ詮議ス</p>	<p>嘱託者 (昭和十三年官房第六一四七號該當ノモトヲ含ム)</p>	右以外ノ者	右以外ノ者	恩給法上ノ公務員タル者	過治療一年六月ヲ	
		官役人夫	有待遇者	無待遇者	本屬應ト協議ノ上適當ニ處理ス	害ヲ存セルモ仍障
		右以外ノ者	有待遇者	無待遇者	細則別表雇員ニ對スル打切扶助料相當額以内ヲ支給ス	同上
	雇員備人 (昭和十三年官房第六一四七號該當ノモトヲ含ム)		細則別表雇員又ハ備人ニ對スル打切扶助料相當額以内ヲ支給ス	細則別表雇員ニ對スル障害扶助料相當額以内ヲ支給ス	本屬應ニ於ケル基本給料	
	共ノ他ノ者		細則別表雇員又ハ備人ニ對スル障害扶助料相當額以内ヲ支給ス	無報酬ノ者ニ在リテハ昭和三十二年官房第五三〇號ニ依ル	有報酬ノ者ニ在リテハ昭和三十二年官房第六一四七號ニ依ル	

(別紙)

充員召集ニ關スル報告

(昭和十五年八月一日公報(部内限))

所轄名

官職氏

名

所見(所感)項目ノ概要

一 應召中ノ體験ニ徴シ任務遂行上自己ノ體力及技能ニ對スル自信ノ程度竝ニ將來應召ノ場合最適ト自認スル勤務所又ハ配置

二 應召中ノ經驗ニ鑑ミ平素高等船員(又ハ航空關係員)トシテノ勤務上考慮スベキ事項

三 一般所感

右ニ對スル所轄長所見

所轄長氏

名印

備考

一 所轄長所見中ニハ本人ノ勤務、體力及技能ニ關シ特ニ詳細記註スルコト

二 報告ニハ本人ノ手札形寫眞(豫備員所定ノ軍裝著用)一葉添附ノコト
(表面左下側ニ氏名記入)

(昭和十三年三月十二日海召第二號ノ七〇應召豫備士官ニ關スル報告ノ件申進(文書)ハ自然消滅)

○艦船所在

△印ハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ

○八月一日午前十時

【横須賀】春日△、嚴島、瑞穂△、比叡、夕張、日向

▷沖島、迅鯨

初風△、汐風、□朝雲、峯雲、朧

伊五△

掃一、掃二

問宮

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)

(伊一七)△

【長浦】帆風、夏雲、山雲

□呂五七、呂五八、伊六

掃五、掃六、□掃三、掃四

【鶴見】(國後)△

浦賀△

(早潮)△、(時津風)△、(萩風)△

【館山】澤風△

【大湊】白鷹

宗谷

【函館】朝風

【吳】淺間、鬼怒△、大鯨△、妙高△、鳳翔、扶桑△

長鯨△、八雲、▷初鷹、▷香取、鹿島

吳竹、若竹、早苗、磯波

呂六三、□呂六八、呂六四、□伊五九、

伊六〇、伊一六

雁

掃一六△、掃一五、□掃一三、掃一四

隱戸、樺野

(日進)△、(伊九)△、(伊一五)△、(伊二七)△

【大阪】

球磨 (夏潮)△、(浦賀)△

【神戸】

木曾△、大井

□伊一△、伊二△、伊三△

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二〇)△、(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△

【玉】

伊四△

【因ノ島】

菊月、□三日月

【宿毛】

千代田

【佐伯】

龍驤

【舞鶴】

敷波 吾妻△、龍田△、長良△、名取、蒼鷹、天龍△

□秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊五二

□隼△、鴻△、鴨△、鵠△、千鳥 (親潮)△、(天津風)△、(嵐)△

【佐世保】青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

▷八重山

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、□水無月、

海軍公報(部内限)第三千五百六十八號

昭和十五年八月一日

八六三

長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、

伊六一、伊六一、伊六四

掃一一、掃一二、伊掃一〇、掃九

敷島、佐多、早鞆、鶴見

(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲

(伊二九)▲

【長崎】野島

【鎮海】追風、疾風

【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、

鳥海、嵯峨、古守、口磐手、口千歲、神威、

由良、多摩、常磐、能登呂、勝力、川内、

長門、陸奥、山城、伊勢、金剛、榛名、

加古、古鷹、阿武隈、劍崎、赤城、

高雄、摩耶、愛宕、羽黒、那智、熊野、

鈴谷、三隈、最上、利根、筑摩、那珂、

飛龍、蒼龍、神通、五十鈴、

駒橋

栗、梅、蓮、朝風、松風、日子日、若葉、

初霜、春風、旗風、沖風、峯風、神風、

波風、野風、沼風、如月、彌生、望月、

陸月、東雲、白雲、叢雲、薄雲、

天霧、朝霧、夕霧、村雨、春雨、夕立、

五月雨、江風、涼風、海風、山風、

白露、夕暮、有明、時雨、綾波、浦波、

大潮、朝潮、荒潮、滿潮、黑潮、雪風、

霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、

響、潮、曙、漣、初雪、吹雪、白雪、

矢風

呂三四、呂三三、伊一一一、伊一二二、

伊一二四、伊一二三、伊六六、伊六五、

伊五八、伊五三、伊五四、伊五五、

伊七八、伊六九、伊七〇、伊七一、

伊七三、伊七二、伊八、伊七五、

伊七四、呂五九

鷲、鳩、雄、友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃八、掃一七、掃一八

朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、

大泊

【航海中】

尻矢 (七月十一日横須賀發—羅府—)

知床 (七月二十八日「トミック」發—横須賀—)

石廊 (七月二十九日「マニラ」發—佐世保—)

海軍公報 (部内限) 第三千五百六十九號

海軍大臣官房

昭和十五年八月二日 (金)

○通牒

航本機密第七〇一五號

昭和十五年八月一日

海軍航空本部總務部長

關係各廳長殿
 教育用兵器備ニ依ル兵器ハ地上教育又ハ參考用トシテ
 供給セラルルモノニシテ古品又ハ精度不良或ハ未改造
 ノモノ等アルヲ以テ之ガ受入ノ際ハ他ノ兵器ト混用セ
 サル爲適宜「マーク」ヲ附記シ飛行作業其ノ他事故ヲ
 惹起スルガ如キ作業ニハ使用セシメザル様留意相成度

航本機密第七〇二一號

海軍航空機用ケルメット軸受検査標準別冊ノ通定ム

別冊ハ所要ノ向ニ之ヲ配付ス

昭和十五年八月一日

海軍航空本部長

支那方面艦隊第二九一號ノ二

昭和十五年七月五日

支那方面艦隊參謀長

關係各廳長殿

定期航空座席使用ニ關スル件申進

今般上海駐在首席海軍主計科士官ヲシテ中華航空株式
 會社經營定期航空便指定座席ニ關シ別紙ノ通契約ヲ締
 結セシメラレタルニ付本座席使用ニ關シテハ左記ニ據
 ラレ度

記

- 一、本座席ノ管制應ヲ別表第一ノ通トス
 - 二、本座席ハ借用座席數ノ範圍内ニ於テ海軍公務旅行
 者ニ限リ使用セシムルヲ原則トス
 - 三、本座席ノ使用ニハ海軍航空旅客證券(別表第二書
 式)ヲ行使スルモノトス
- 本證券ノ發行竝ニ取扱ハ契約條項及別表ニ據ルノ外
 大正七年海軍省告示第三號海軍軍人軍屬減價乘船手
 續ヲ準用スルモノトス

四、本契約第二條ノ後拂證ハ航空旅行證券ニ後拂證ト記入シタルモノヲ以テ之ニ充ツ
前號ノ記入ハ各管制應ニ於テ之ヲ行フ
五、本契約ハ契約書第一條ノ規定ニ拘ラズ七月十日ヨリ實施ス

上駐契第八號ノ一四

契 約 書

上海駐在海軍主計大佐稻岡新(以下甲ト稱ス)ハ定期航空便搭乘ニ關シ中華航空株式會社總裁兒玉常雄(以下乙ト稱ス)ト座席借上契約ヲ締結スルコト左ノ如シ
第一條 甲ハ乙ノ經營スル定期航空便(上海、青島線及上海廣東線)ニ對シ昭和十五年七月一日ヨリ昭和十六年三月三十一日迄ノ間左ノ座席ヲ借上クルモノトス
一、上海、青島線

搭乗區間	運航回数	席 數	料 金
自上海 至青島	一週 三往復	各復航共 壹	片道壹席ニ付 金壹百圓

上海青島線ハ每週火、木、土トシ缺航ノ場合ハ線下ケトス

二、上海、廣東線

搭乗區間	運航回数	席 數	料 金
自上海 至廣東	一週 二往復	各復航共 貳	片道壹席ニ付 金貳百四拾五圓

第二條 前條ノ借上座席數以外ノ席ト雖モ甲ハ必要ニ應シ一般有料旅客ニ優先シテ之ヲ使用スルコトヲ得、此ノ場合ノ料金は第一條規定ノ料金トシ甲ハ料金後拂證ヲ發行スルモノトス

第三條 第一條ノ借上座席ニシテ甲ノ使用量ニ豫裕アル場合ハ乙ハ甲ノ諒解ヲ得テ一般有料旅客ヲ搭乘セシムルコトヲ得

第四條 乙ハ毎月十五日迄ニ前月分ノ料金ヲ取纏メ請求書ヲ甲ニ提出シ甲ハ同月末迄ニ上海海軍主計科駐在武官事務所ニ於テ之ヲ支拂フモノトス

第五條 借上座席ヲ使用スルモノハ海軍指定航空路旅行券ヲ所持スル者ニ限ル

第六條 航空輸送ノ爲搭乘者ノ受ケタル損害ニ對シテハ乙ハ搭乘者ニ對シ直接賠償ノ責ニ任スルモノトス

<p>臺北在勤海軍武官海軍少將 酒井 茂吉</p>	<p>但シ損害賠償ハ乙ノ定ムル運送規程及同取扱細則並ニ傷害金負擔規定ニ依ルモノトス</p> <p>第七條 借上座席ヲ使用スル者ノ無貨攜帶シ得ヘキ手荷物ノ制限及無貨制限外荷物ニ對スル運賃ハ一般有料旅客ト同様トシ搭乗者ヨリ直接乙ニ支拂フモノトス</p> <p>第八條 乙ハ運航日時ヲ變更セントスルトキハ豫メ甲ニ通知シ契約ノ内容ニ付協議スルモノトス</p> <p>第九條 前各條ニ明掲ノ外ハ海軍契約規程及同施行手續ニ依ルモノトス</p> <p>右契約ヲ證スル爲本書ニ通ヲ作り各自記名捺印シ各其ノ一通ヲ保有ス</p> <p>昭和十五年六月三十日</p> <p>上海駐在海軍主計大佐 稻 岡 新</p> <p>北京内三區國會街五〇號中華航空株式會社</p> <p>總裁 兒玉 常雄</p> <p>(別表二葉添)</p>
<p>○ 辭 令</p>	<p>臺北監理長ヲ命ス</p> <p>京城監理長ヲ命ス</p> <p>京城監理官ヲ命ス</p> <p>臺北監理官ヲ命ス</p> <p>(各通)</p> <p>昭和十五年特別大演習第一期第一特別演習統監部附ヲ命ス</p> <p>昭和十五年特別大演習第二期第二特別演習統監部附ヲ命ス</p> <p>昭和十五年特別大演習第二期對抗演習統監部附ヲ命ス</p> <p>海軍編修書記 佐藤 廣次</p> <p>海軍屬 小田 爰信</p> <p>海軍屬 栗山 市作</p> <p>同 太田 賢治</p> <p>同 潮谷 正高</p> <p>京城監理長ヲ命ス 黒木 剛一</p> <p>京城監理官ヲ命ス 軍令部出仕兼海軍省出仕海軍機關少佐 銚 立 毅</p> <p>臺北監理官ヲ命ス 臺北在勤海軍武官輔佐官海軍機關少佐 市吉 聖美</p> <p>海軍書記 佐藤 司朗</p> <p>同 山村 保男</p>

海軍公報(部内限)第三千五百六十九號

昭和十五年八月二日

八六七

海軍公報(部内限) 第三千五百六十九號 昭和十五年八月二日

八六八

(各通)

海軍書記	原崎	吳
同	門脇	清
同	川崎	孝雄
同	大塚	隆之助
海軍編修書記	奥山	龍雄
同	熊谷	員
同	佐藤	廣次
海軍技手	竹内	六三郎

昭和十五年特別大演習第二期特別演習及對抗演習統監部附ヲ命ス(以上均海軍省)

別表第一

一、上海、廣東間定期航空（一週三往復每機二座席）

（昭和十五年八月二日公報（部内報））

航路		割當席數	管制應	座席使用	管制應下經營會社ノ連絡事項	同上連絡會社名
便『上』	上海—廣東	一	上海在勤	定期便三日前（出發當日ヲ除キ）迄ニ管制應ニ照會シ座席ノ指定ヲ受クルモノトス	一、同一定期便ニ借上座席以上ヲ使用セントスル場合ハ上海在勤海軍武官ハ『下リ』便ヲ、合ハ必ズ其ノ三日前迄ニ會社ニ通知スルモノトス但シ急ヲ要スル場合ハ此ノ限ニアラズ	中華航空株式會社
	廣東—上海	一	南支			二、座席ヲ使用セザル場合ハ定期便毎ニ其ノ前日一ニ〇〇迄ニ其ノ旨會社ニ通知シ一般乗客用ニ充テシムルモノトス
便『下』	上海—臺北	一	海軍武官府	同	同	臺北支所
	廣東—臺北	一	海軍特務部			廣東管理局
同	臺北—上海	一	海軍武官府	同	同	臺北支所

二、上海、青島間定期航空（一週三往復每機一座席）

航路	割當席數	管制應	座席使用	管制應下經營會社ノ連絡事項	同上連絡會社名
便『下リ』	一	上海在勤	前欄ニ同ジ	前欄ニ同ジ	中華航空株式會社
便『上リ』	一	青島在勤			青島出張所

備
 一、借上座席數以內ニ於テ當該割當席以上ヲ使用セントスル場合ハ上海在勤海軍武官ハ『下リ』便ヲ、南支海軍特務部長ハ『上リ』便ヲ夫々臺北在勤海軍武官ニ連絡シ其ノ管制外ニ屬スル座席ヲ指定シ得ルモノトス
 但シ此ノ場合ニ於ケル旅行證券ハ出發應ニ於テ發行シ得ルモ他ノ管制區間ハ別紙ニ之ヲ發行スルモノトス
 二、經營會社ハ契約書第一條ニ依ル借上座席ヲ一般乗客用ニ發賣シタルトキハ其ノ區間、數價格ヲ毎月分毎ニ計算シ管制應ヲ經テ經費支給應ニ提出スルモノトス

考

表面

1347

<p style="text-align: center;">甲 券</p> <p style="text-align: center;">海軍航空旅行證券</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">所轄名</td> <td style="width: 15%;">搭乗者</td> <td style="width: 15%;">搭乗月日</td> <td style="width: 15%;">官氏名</td> <td style="width: 15%;">搭乗者</td> <td style="width: 20%;">區間</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>月</td> <td></td> <td></td> <td>至 自</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	所轄名	搭乗者	搭乗月日	官氏名	搭乗者	區間			月			至 自			日				<p style="text-align: center;">乙 券</p> <p style="text-align: center;">海軍航空旅行證券</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">管制搭乗月日</td> <td style="width: 15%;">管制搭乗名</td> <td style="width: 15%;">官氏名</td> <td style="width: 15%;">搭乗者</td> <td style="width: 15%;">搭乗者</td> <td style="width: 20%;">區間</td> </tr> <tr> <td>月</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>至 自</td> </tr> <tr> <td>日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">昭和 年 月 日發行 發行擔任官 支那方面艦隊參謀長……</p>	管制搭乗月日	管制搭乗名	官氏名	搭乗者	搭乗者	區間	月					至 自	日					
所轄名	搭乗者	搭乗月日	官氏名	搭乗者	區間																																
		月			至 自																																
		日																																			
管制搭乗月日	管制搭乗名	官氏名	搭乗者	搭乗者	區間																																
月					至 自																																
日																																					

裏面

<p style="text-align: center;">注 意</p> <p>一、甲號證券ハ旅行終了後所轄長ニ提出スルモノトス</p> <p>二、所轄長ハ其ノ都度又ハ當月分ヲ取廻メ翌月十五日迄ニ上海駐在海軍主計科士官事務所へ送付スルモノトス</p>	<p style="text-align: center;">注 意</p> <p>一、乙號證券ハ中華航空株式會社經管航空路ニシテ海軍指定ノモノノ定期航空便ニ搭乗スル場合合同會社又ハ同出張所係員ニ手交スルモノトス</p> <p>二、本證券ハ公務ヲ以テ旅行スル場合ニ限り使用スルモノニシテ所要事項ハ總テ發行者之ヲ記入シ本人ニ交付スルモノトス</p> <p>三、本證券ハ他人ニ譲渡スルコトヲ得ス</p> <p>四、本證券ハ一人一枚ヲ使用スヘシ</p> <p>五、本證券ヲ紛失シタルトキハ番號其ノ他必要事項ヲ速ニ發行處ニ届出スヘシ</p> <p>六、無賃携帯シ得ヘキ手荷物ノ制限及無賃制限外手荷物ニ對スル運賃ハ普通乘客ニ同シ</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二日午前十時

【横須賀】

春日、嚴島、瑞穂、比叡、夕張、日向

△沖島、迅鯨

△初風、沙風、△朝雲、峯雲、隴

伊五

掃一、掃二、△掃三

問宮

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△

(伊一七)△

【長浦】

帆風、夏雲、山雲

△呂五七、呂五八、伊六

掃五、掃六、掃四

【鶴見】

(國後)△

【浦賀】

(早潮)△、(時津風)△、(萩風)△

【館山】

澤風△

【大湊】

白鷹

宗谷

【函館】

△朝風

【吳】

淺間、鬼怒、大鯨、妙高、鳳翔、扶桑

長鯨、八雲、△初鷹、△香取、鹿島

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波

△呂六三、△呂六八、△呂六四、△伊五九、

伊六〇、伊一六

雁

掃一六、掃一五、△掃一三、掃一四

隱戸、櫻野

(日進)△、(伊九)△、(伊一五)△、(伊二七)△

球磨

(夏潮)△、(浦風)△

【大阪】

木曾、大井

【神戸】

△伊一、△伊二、△伊三、

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二〇)△、

(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△

【玉】

伊四

【因ノ島】

菊月、△三日月

【宿毛】

千代田

【舞鶴】

吾妻、龍田、長良、名取、蒼鷹、天龍

△秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊五二

△隼、鴻、鴨、△鶴、千鳥

(親潮)△、(天津風)△、(嵐)△

【佐世保】

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

△八重山

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、△水無月、

長月、文月

△呂三〇、△呂三一、△呂三一、△呂六〇、△呂六一、

△呂六二、△呂六五、△呂六六、△呂六七、

海軍公報(部内限)第三千五百六十九號

昭和十五年八月二日

八六九

【長崎】野島

【鎮海】追風、疾風

【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、口島海、嵯峨、占守、口磐手、口千歲、神威、口由良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、口加古、古鷹、口阿武隈、口劍崎、口赤城、口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、口高谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、口飛龍、若龍、口神通、口五十鈴、駒橋

栗、梅、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、五月雨、口江風、涼風、海風、山風、口白霧、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黒潮、雪風、

【航海中】

尻矢 (七月十一日横須賀發—羅府へ)
知床 (七月二十八日「トラック」發—横須賀へ)
石廊 (七月二十九日「マニラ」發—佐世保へ)
龍驤 (一日佐伯發—吳へ)
狹霧 (一日浦賀發—吳へ)

口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、口響、口潮、曙、漣、口初雪、吹雪、白雪、矢風
口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六五、伊六六、伊七七、口伊五七、伊五六、伊五八、口伊五三、伊五四、伊五五、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七三、伊七二、伊八、口伊七五、伊七四、呂五九
鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃八、掃一七、口掃一八
口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、大泊

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十號

昭和十五年八月三日 (主)
海軍大臣官房

○令 達

官房第四〇一九號

昭和六年官房第三三五六號中左ノ通告正ス

昭和十五年八月三日

海 軍 大 臣

第二號中艦營需品ノ項範圍ノ欄中「航空機ノ供給、還納又ハ保管轉換等ノ爲ノ空中輸送(昭和十三年官房第一四七九號)」ノ次ニ左ノ如ク加フ

水路部ノ測量及觀測ニ從事スル船艇ニ要スル行動用

消耗品(昭和十五年官房第一九四八號)

海軍軍需部(軍需部支部及軍需支庫ヲ含ム)ニ於ケ

ル左ノ用途

軍需品製造及加工作業

軍需品保管手入作業

軍需品荷役作業

附屬艇、自動車、牽引車等ノ運轉

消火裝置運轉

煖房

(昭和十五年官房第三五七二號)

同號中燃料ノ項範圍ノ欄中「航空隊設立準備委員用(昭和十三年官房第四二三四號)」ノ次ニ左ノ如ク加フ

水路部ノ測量及觀測ニ從事スル船艇用

(昭和十五年官房第一九四八號)

海軍軍需部(軍需部支部及軍需支庫ヲ含ム)ニ於ケ

ル左記用途

軍需品製造及加工作業

軍需品保管手入作業

軍需品荷役作業

附屬艇、自動車、牽引車等ノ運轉

消火裝置運轉

煖房

(昭和十五年官房第三五七二號)

(參照) 昭和六年官房第三三五六號ハ艦營需品、燃料及治療品ノ繰

替供給ヲ爲シタル場合ノ取扱ノ件ナリ(會計法見類集下巻

一五二頁)

海軍公報(部内限) 第三千五百七十號

昭和十五年八月三日

八七一

1350

○通牒

第一遣支艦隊機密第三一號ノ一四五ノ二

昭和十五年七月二十七日漢口橋立

第一遣支艦隊副官

關係各部御中

郵便物發送ニ關スル件通知

當艦隊宛郵便物ハ軍務一機密第四一八號(七月十七日海軍公報(部内限)所定ニ不拘左記ニ依リ發送ノコトニ特ニ指定セラレ候條可然了知相成度

記

佐世保郵便局氣付

第一遣支艦隊司令部宛

○辭令

百八拾五圓

百四拾圓

(各通)

井田 貞盛
宮本 貞夫
中川 勇
小林 一郎
川面 好男

海軍省事務兼第二遣支艦隊事務ヲ囑託シ報酬月額各頭書ノ通ヲ給ス(以上訪海軍省)

○雜款

○事務所設置
伊號第九潜水艦艇裝具事務所ヲ七月二十九日吳海軍工廠内ニ設置セリ

○事務所移轉
元山海軍航空隊(假稱)設立準備事務所ヲ鎮海要港部ヨリ威鏡南道徳源郡縣面斗南里ニ移轉八月一日ヨリ事務ヲ開始セリ

○練習生試験問題送付ニ關スル件照會
首題ノ件當府宛一括送付セラレ居候モ受驗者ハ「サイパン」、「ヤルート」、「トラック」等ニ分駐ノ關係上更ニ營方ヨリ各島宛轉送致居候モ交通極メテ不便ニシテ到達迄尙一箇月ヲ要スル爲有效期日ヲ失スルノ虞有之候ニ付自今此ノ種ノモノハ各島ヘモ直送相成度
(南洋群島在勤海軍武官)

○艦船所在

△印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月三日午前十時

【横須賀】

春日△、嚴島、比叡、夕張、日向△、▽沖島△、
迅鯨

初風△、汐風、▽朝雲、峯雲△、隴

伊五△

掃一△、掃二△、▽掃三

問宮

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△、
(伊一七)△

【長浦】

帆風、夏雲△、山雲
▽呂五七、呂五八、伊六

掃五、掃六、掃四

【鶴見】

(國後)△
(早潮)△、(時津風)△、(萩風)△

【浦賀】

澤風△

【館山】

白鷹

【大湊】

宗谷

【函館】

朝風

【吳】

淺間、鬼怒△、大鯨△、妙高△、鳳翔、扶桑△、
長鯨△、八雲、▽初鷹、▽香取、鹿島
吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波
呂六三、▽呂六八、呂六四、▽伊五九、
伊六〇、伊一六

艦

掃一六△、掃一五、▽掃二三、掃一四

隱戸、樫野

(日進)△、(伊九)△、(伊一五)△、(伊二七)△

球磨

(夏潮)△、(浦風)△

木曾△、大井

▽伊一△、伊二△、伊三△

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二〇)△、
(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△

伊四△

【玉】

菊月、▽三日月

【因ノ島】

千代田

【宿毛】

吾妻△、龍田△、長良△、名取、蒼鷹、天龍

刈登

伊五二△

▽隼、鴻、鴨△、鵠△、千鳥

(親潮)△、(天津風)△、(嵐)△

▽八重山

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、

長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
呂六二、▽呂六五、呂六六、呂六七、

【長崎】野島

伊六一、伊六一、伊六四
掃一、掃二、掃一〇、掃九
敷島▲佐多、早鞆、鶴見
(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲
(伊二九)▲

【鎮海】追風、疾風

【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、壁田、
比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、
口島海、嵯峨、占守、口磐手、口千歳、神威、
口由良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、
口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、
口加古、古鷹、口阿武隈、口劍埼、口赤城、
口高雄、摩耶、愛宕、口羽黑、那智、口熊野、
口高谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、
口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、
駒橋

栗、梅、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、
初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、
波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、
睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、
口天霧、朝霧、夕霧、口村雨、春雨、夕立、
五月雨、口江風、涼風、海風、山風、
白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、
口大潮、朝潮、荒潮、満潮、口黒潮、雪風、

【航海中】

口叢、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、
口響、口潮、曙、漣、口初雪、吹雪、白雪、
矢風
口呂三、呂三三、口伊一二一、伊一二二、
伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六五、
伊六六、伊七七、口伊五七、伊五六、
伊五八、口伊五三、伊五四、伊五五、
伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、
口伊七三、伊七二、伊八、口伊七五、
伊七四、呂五九
驚、鳩、雄、口友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃八、掃一七、口掃一八
口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、
大泊

尻矢 (七月十一日横須賀發—羅府へ)
知床 (七月二十八日「トラック」發—横須賀へ)
石廊 (七月二十九日「マニラ」發—佐世保へ)
龍驤 (一日佐伯發—吳へ)
狹霧 (一日浦賀發—吳へ)

(限 内 部)

海軍公報

(部内限)第三千五百七十一號

昭和十五年八月五日(月)

海軍大臣官房

○雜款

○司令潜水艦復歸
第十八潜水隊司令ハ八月一日司令潜水艦ヲ伊號第五十四潜水艦ヨリ伊號第五十三潜水艦ニ復歸セリ

○事務取扱開始
第六水雷戰隊司令部事務ヲ八月十日ヨリ軍艦多摩ニ於テ開始ス

○正誤
本月二日通牒欄航本機密第七〇一五號ノ件名「教育用兵器(飛行長主管)使用ニ關スル件通知」ヲ脱ス(濟)

海軍公報(部内限)第三千五百七十一號

昭和十五年八月五日

八七五

1354

○艦船所在

△印ハ「ハ」ホシノ
指定ヲ要セズ

○八月五日午前十時

【横須賀】

春日、嚴島、比叡、夕張、日向、▽沖島△
迅鯨

初風△、汐風、峯雲△、夏雲△、朧

伊五△、伊六五

掃一△、掃二△、▽掃三△

知床

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△
(伊一七)△

【長浦】

帆風、▽朝雲、山雲

▽呂五七、呂五八、伊六

掃五、掃六、掃四

【鶴見】

(國後)△

【浦賀】

(早潮)△、(時津風)△、(萩風)△

【館山】

澤風△

【大湊】

白鷹

【函館】

▽朝風

【吳】

淺間、鬼怒△、大鯨△、妙高△、鳳翔、扶桑△

長鯨、八雲△、▽初鷹、▽香取、鹿島、龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波、狹霧

呂六三、▽呂六八、呂六四、▽伊五九、
伊六〇、伊一六

雁 掃一六△、掃一五、▽掃一三、掃一四

隱戸 (日進)△、(伊九)△、(伊一五)△、(伊二二)△

【大阪】

球磨 (夏潮)△、(浦風)△

【神戸】

木曾△、大井

▽伊一△、伊二△、伊三△

【玉】

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二二)△、
(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△
伊四△

【因ノ島】

菊月、▽三日月

【宿毛】

千代田

【舞鶴】

吾妻△、龍田△、長良△、名取、蒼鷹、天龍
▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、
刈萱

伊五二△

▽隼、鴻、鶴△、千鳥

【佐世保】

(親潮)△、(天津風)△、(嵐)△
青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、
八重山

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、
長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、
呂六二、▽呂六五、呂六六、呂六七、

(限 内 部)

海軍公報(部内限)號外

○懲罰

懲罰言渡書

昭和十五年八月五日(月)
海軍大臣官房

海軍公報(部内限)號外

1357

海軍公報
(部内限)
號外

1358

海軍公報 (部内限) 號外

三

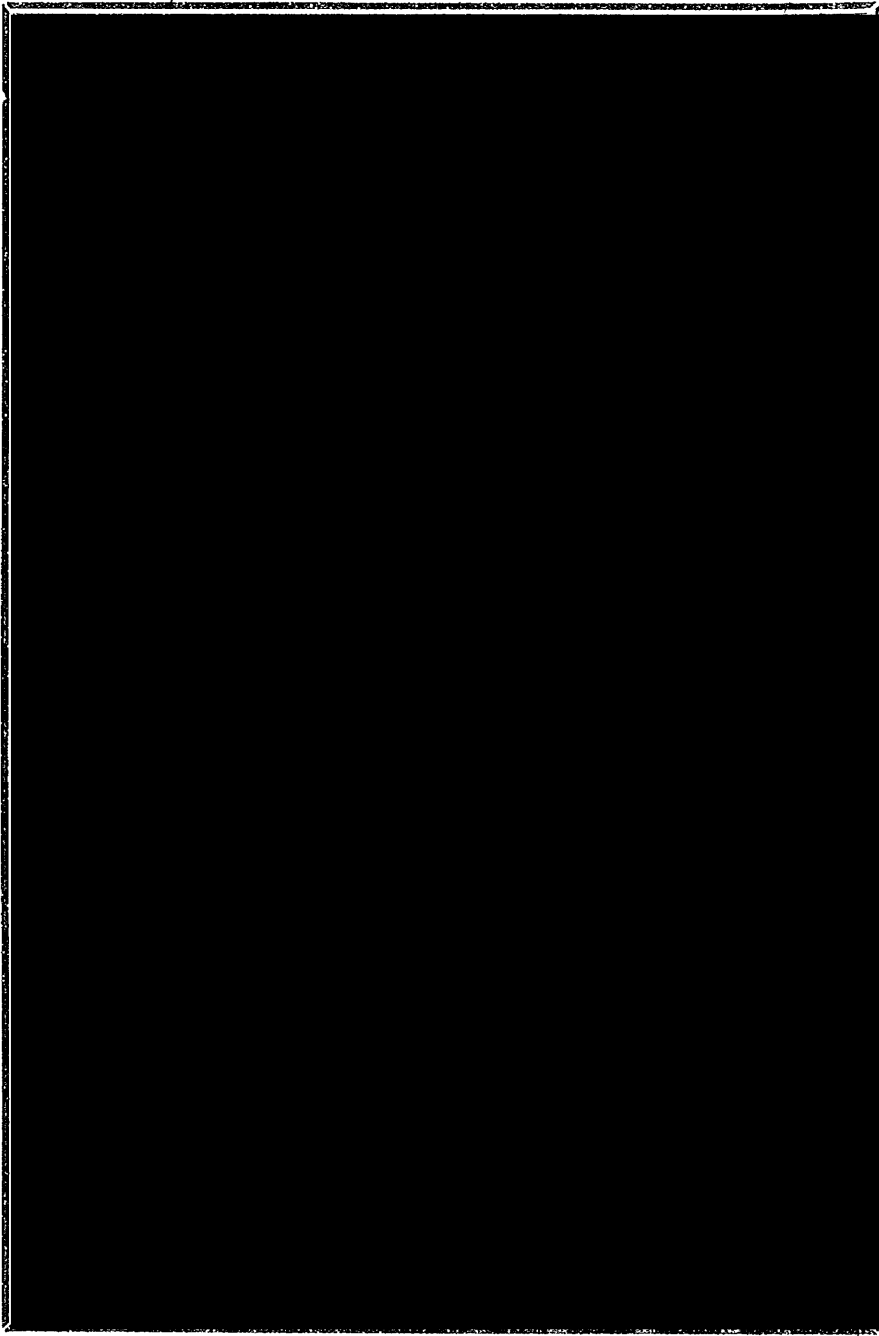
1359

海軍公報 (部内限) 號外

四

1360

海軍公報 (部内限) 號外



五

1361

海軍公報 (部内限) 號外

六

1362

海軍公報 (部内限) 號外

七

1363

(限 内 部)

海軍公報(部内限)第三千五百七十二號

○ 令 達

官房第四〇四六號
 旅順要港部ニ於ケル收入ニ付テハ海軍會計規程第三十
 九條ノ規定ニ拘ラズ旅順要港部部員タル主計科士官ヲ
 收入官吏トス

昭和十五年八月五日

海 軍 大 臣

○ 辭 令

紀元二千六百年特別

海軍少將 阿部 勝雄
 觀艦式事務委員長ヲ命ス
 海軍大佐 工藤 久八
 同 矢野 英雄
 同 土井 高
 同 岡田 爲次
 同 林 榮邇

(各通)

海軍中佐 泊 滿義
 同 石畑 四郎
 同 細谷 資彦
 同 山賀 守治
 同 小野田 捨次郎
 同 山代 勝守
 同 小田原 俊彦
 同 鈴木 忠良
 同 小原 尙
 同 大前 敏一
 同 高橋 俊策
 同 寺崎 隆治
 同 高瀬 五郎
 海軍少佐 岡 巖
 同 田代 格
 同 入江 籌直
 海軍軍醫中佐 川 田
 海軍主計中佐 奥 田
 同 司

昭和十五年八月六日(火)

海軍大臣官房

海軍公報(部内限)第三千五百七十二號 昭和十五年八月六日

八七九

紀元二千六百年特別

海軍主計少佐 茶谷 東海
海軍事務官 小倉久治郎
觀艦式事務委員ヲ命ス

(各通)

紀元二千六百年特別

海軍一等主計兵曹 久保三四七
觀艦式事務委員附ヲ命ス
(以上訪海軍省)

驅逐艦親潮審議委員ヲ命ス

海軍造船中佐 赤崎 繁(艦本)

驅逐艦親潮審議委員ヲ免ス(以上訪海軍艦政本部)

海軍大佐 入船直三郎(艦本)
海軍中佐 山隈和喜人(早潮)

(各通)

驅逐艦早潮審議委員ヲ命ス

海軍大尉 西村定男(同)
同 近藤賢一(同)
同 濱住芳久(同)
海軍機關中佐 松末元完(艦本監)
海軍機關少佐 谷本政一(早潮)
同 山上實(艦本)
海軍造船少佐 齋藤貫二郎(艦本監)
海軍造船大尉 小野塚一郎(艦本)
海軍技師 小林 潔(艦本監)

(各通)

海軍中佐 野間口兼知(夏潮)
同 田中正雄(艦本)
海軍大尉 西村友晴(夏潮)
同 藤木 弘(同)
同 渡邊 芳郎(同)
海軍機關大佐 島田藤治郎(艦本)
海軍機關中佐 富田一郎(艦本監)
海軍機關少佐 大井一雄(夏潮)
海軍造船少佐 矢田健二(艦本)
海軍技師 中村 榮(艦本監)
同 小見川 信(同)

驅逐艦夏潮審議委員ヲ命ス(以上同)

○雜款

○旗艦變更
支那方面艦隊司令長官ハ八月四日旗艦ヲ飛鳥ニ變更セ
リ

海軍豫備中尉從七位勳六等知久英治、海軍二等航
空兵曹勳八等塚田三郎七月十九日飛行訓練中遭難、
同月三十日殉職昨五日吳海軍航空隊ニ於テ午後二
時ヨリ海軍葬儀執行

○艦船所在

△印ハハハセノ
指定ノ要セズ

○八月六日午前十時

【横須賀】

春日、巖島、比叡、夕張、日向、△沖島

迅鯨

初風、汐風、峯雲、夏雲、隼

伊五、伊六五

掃一、掃二、△掃三

知床

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△

(伊一七)△

【長浦】

帆風、△朝雲、山雲

△呂五七、呂五八、伊六

掃五、掃六、掃四

【鶴見】

(國後)△

【浦賀】

(早潮)△、(時津風)△、(萩風)△

【館山】

澤風△

【大湊】

白鷹

【函館】

△朝風

【吳】

淺間、鬼怒、大鯨、妙高、鳳翔、扶桑

長鯨、八雲、△初鷹、龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波、狹霧

呂六三、△呂六八、呂六四、△伊五九、

伊六〇、伊一六

【大阪】

球磨

(夏潮)△、(浦風)△

木曾、大井

△伊一、△伊二、△伊三

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二〇)△

(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△

伊四

【玉】

伊四

【因ノ島】

菊月、△三日月

【江田内】

△香取、鹿島

【宿毛】

千代田

【舞鶴】

吾妻、龍田、長良、名取、蒼鷹、天龍

△秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉

刈萱

伊五二

△隼、鴻、鶴、△千鳥

【佐世保】

親潮、△(天津風)△、(嵐)△

八重山

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、△水無月、

長月、文月

海軍公報(部内限)第三千五百七十二號

昭和十五年八月六日

八八三

【長崎】

野島
呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、
伊六一、伊六一、伊六四
掃一、掃二、掃一〇、掃九
敷島、佐多、早鞆、鶴見
(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲
(伊二九)▲

【鎮海】

追風、疾風

【作業地】

出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、
口鳥海、嵯峨、古守、口磐手、口千歲、神威、
口由良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、
口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、
口加古、古鷹、口阿武隈、口劍崎、口赤城、
口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、
口鈴谷、三隈、最上、口利根、口筑摩、口那珂、
口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、
駒橋
栗、榎、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、
初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、
波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、
睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、
口天霧、朝霧、夕霧、口村雨、春雨、夕立、
五月雨、口江風、涼風、海風、山風、
口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、

【航海中】

尻矢 (七月十一日横須賀發—羅府—)
櫻野 (三日吳發—横須賀—)

口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黑潮、雪風、
口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、
口響、口潮、曙、漣、口初雪、吹雪、白雲、
矢風
口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、
伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六六、
伊七、口伊五七、伊五六、伊五八、
口伊五三、伊五四、伊五五、口伊六八、
伊六九、伊七〇、伊七一、口伊七三、
伊七二、伊八、口伊七五、伊七四、呂五九
鷲、鳩、雄、口友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃八、掃一七、口掃一八
口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、
大泊、間宮

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十三號

昭和十五年八月七日 (水)
海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四〇九三號
佐世保海軍工廠保管中ノ舊軍艦由良搭載十二米内火艇一隻ヲ雜役船ニ編入シ其ノ公稱番號、船種、所屬等ヲ左ノ通定ム
昭和十五年八月七日
海軍大臣

○ 通 牒

軍務一第二三〇號
昭和十五年八月七日
海軍省軍務局長
各廳長殿

昭和十五年特別大演習中ノ儀禮施行ニ關スル件申進

昭和十五年特別大演習ニ際シ第一期(第一特別演習期間ヲ除ク)及第二期(第二特別演習開始日時以後ヲ除ク)演習期間、演習參加部隊ニ於テハ海軍禮式令第十七條ノ規定ハ之ヲ適用セザルコトニ定メラレ候
追テ右期間中ト雖モ昭和三年官房第一一三三號(諸例則卷四、二一八頁)ノ規定ハ之ヲ適用セラルル義ニ有之候

(參照) 昭和七年軍務一第一七二號海軍諸演習ニ於ケル儀禮施行ニ關スル件(諸例則卷四、二一七頁)

○ 辭 令

東京監理官ヲ命ス
東京監査官ヲ命ス
海軍航空本部造兵監 原 重 政
音官海軍機關大佐

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十三號 昭和十五年八月七日

八八五

海軍艦政本部出仕兼海軍航空本部出仕海軍主計中尉 渡邊善次郎
室蘭監査官附ヲ命ス(以上防軍省海)

海軍少將	浮田 秀彦(艦本)
海軍大佐	磯 惠(同)
海軍中佐	大江 覽治(同)
同	加藤 行雄(吳廠)
同	大山 豊次郎(伊十五)
同	曾田 隆宗(艦本)
同	長 澤 浩(軍令)
海軍少佐	山田 盛重(軍務)
同	桑原 春雄(吳鎮)
海軍大尉	工藤 兼男(伊十五)
海軍機關中佐	廣瀬 藤藏(艦本)
同	宮澤 省吾(同)
同	大黒 繁成(吳鎮)
同	松本 正彦(同)
海軍機關少佐	伊藤 喜六(軍務)
同	山田 敬三(伊十五)
海軍造船中佐	塩山 策一(艦本)
海軍造兵少佐	和田 正三郎(同)

伊號第十五潜水艦審議(除航空關係)委員ヲ命ス

(各通)

海軍大佐	仁科 宏造(艦本)
海軍中佐	加藤 行雄(吳廠)
同	大山 豊次郎(伊十五)
同	垣田 照之(航本)
同	長 澤 浩(軍令)
海軍少佐	山田 盛重(軍務)
海軍機關中佐	矢野 京松(橫廠)
海軍機關少佐	伊藤 喜六(軍務)
同	山田 敬三(伊十五)
海軍造船中佐	塩山 策一(艦本)

伊號第十五潜水艦審議(航空關係)委員ヲ命ス

(各通)

海軍大佐	仁科 宏造(艦本)
海軍中佐	寺岡 正雄(艦本監)
同	藤本 傳(艦本)
同	山田 隆(伊二十)
海軍大尉	田畑 直(同)
海軍機關中佐	本橋 精一(吳廠)
海軍機關少佐	栗飯原 孝(伊二十)
同	堀 一 郎(艦本)

伊號第二十潜水艦審議委員ヲ命ス(以上防軍艦政本部)

○ 艦船所在

△印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月七日午前十時

【横須賀】春日、巖島、比叡、夕張、日向、▽沖島△

込鯨

初風△、汐風△、峯雲△、夏雲△、朧

伊五△、伊六△、伊五△

▽掃三△、掃四△

知床、檜野

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△

(伊一七)△

【長浦】帆風、▽朝雲、山雲

▽呂五七、呂五八、伊六

掃一、掃二、掃五、掃六

【鶴見】(國後)△

【浦賀】(早潮)△、(時津風)△、(秋風)△

【館山】澤風△

【大湊】白鷹

宗谷

【函館】▽朝風

【吳】淺間、鬼怒△、大鯨△、妙高△、鳳翔、扶桑△

長鯨、八雲△、▽初鷹、龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波、狹霧

呂六三、▽呂六八、呂六四、▽伊五九、

伊六〇、伊一六

雁 掃一六△、掃一五、▽掃一三、掃一四

隱戸、石廊

(日進)△、(伊九)△、(伊一五)△、(伊二七)△

球磨

(夏潮)△、(浦風)△

【神戸】木曾△、大井

▽伊一△、伊二△、伊三△

(瑞鶴)△、(伊一〇)△、(伊一九)△、(伊二〇)△

(伊二一)△、(伊二二)△、(伊二五)△

伊四△

【因ノ島】菊月、▽三日月

【江田内】▽香取、鹿島

【宿毛】千代田

【舞鶴】吾妻△、龍田△、長良△、名取、蒼鷹、天龍

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊五二△

▽隼、鴻、鴨△、千鳥

(親潮)△、(天津風)△、(嵐)△

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

八重山

【佐世保】初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、

長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

1371

【長崎】

野島
呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、
伊六一、伊六一、伊六四
掃一、掃二、掃一〇、掃九
敷島、佐多、早柄、鶴見
(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲
(伊二九)▲

【鎮海】

野島
追風、疾風
尻矢

【羅府】

尻矢

【作業地】

出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、
口島海、嵯峨、占守、口磐手、口千歳、神威、
口山良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、
口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、
口加古、古鷹、口阿武隈、口劍崎、口赤城、
口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、
口鈴谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、
口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、
駒橋
粟、梅、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、
初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、
波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、
睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、
口天霧、朝霧、夕霧、口村雨、春雨、夕立、
五月雨、口江風、涼風、海風、山風、

【航海中】

伊五三、伊五六 (五日作業地發一吳)

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、
口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黑潮、雪風、
口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、
口響、口潮、曙、漣、口初雪、吹雪、白雪、
矢風
口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、
口伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六六、
口伊七、口伊五七、伊五八、口伊五四、
伊五五、口伊六八、伊六九、伊七〇、
伊七一、口伊七三、伊七二、伊八、
口伊七五、伊七四、呂五九
鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃八、掃一七、口掃一八
口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、
大泊、間宮

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千五百七十四號

昭和十五年八月八日(木)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四一三號

今次特別大演習ノ統監部附タル下士官兵ニシテ臨時轉動ヲ命セラルルコトナク艦船部隊ニ配員セラレ當該艦船部隊ニ於テ起臥シ糧食ヲ給セララル者ニ對シテハ其ノ間該艦船部隊ニ勤務スル下士官兵ニ支給スル航海加俸又ハ在勤加俸ニ相當スル金額ノ旅費日額ヲ支給シ日當及宿泊料ヲ支給セズ

昭和十五年八月八日

海軍大臣

○ 辭 令

海軍技師 濱村 尊義

補給部勤務兼技術部第一課勤務ヲ命ス(訃海軍航空本部)

海軍機關大佐 原 重 政

○ 雜 款

在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(訃同)

懲罰言渡書

海軍公報(部内限) 第三千五百七十四號 昭和十五年八月八日

八八九

1373

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十四號
昭和十五年八月八日

八九〇

1374

○ 艦船所在

▲印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月八日午前十時

【横須賀】

春日、巖島、比叡、夕張、日向、▽沖島▲

迅鯨

初風▲、汐風、峯雲▲、夏雲▲

伊五▲、伊六五▲

▽掃三▲、掃四▲

知床、檉野

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲

(伊一七)▲

【長浦】

帆風、▽朝雲、山雲

▽呂五七、呂五八、伊六

掃一、掃二、掃五、掃六

【鶴見】

(國後)▲

【浦賀】

(早潮)▲、(時津風)▲、(秋風)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】

白鷹

宗谷

【函館】

▽朝風

【吳】

淺間、鬼怒▲、大鯨▲、妙高▲、鳳翔、扶桑▲

長鯨、八雲▲、▽初鷹、龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波、狹霧

呂六三、▽呂六八、呂六四、▽伊五九、

伊六〇、伊一六、伊五三、伊六九、

伊七一

雁

掃一六▲、掃一五、▽掃一三、掃一四

隱戸、石廊

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

【大阪】

球磨

(夏潮)▲、(浦風)▲

【神戸】

木曾▲、大井

▽伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲

(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【玉】

伊四▲

【因ノ島】

菊月、▽三日月

【宿毛】

千代田

【舞鶴】

吾妻▲、龍田▲、長良▲、名取、若鷹、天龍

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉

刈萱

伊五二▲

▽隼、鴻、鴨、鶴▲、千鳥

(親潮)▲、(天津風)▲、(嵐)▲

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、

長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、▽呂六五、呂六六、呂六七、

海軍公報(部内限) 第三千五百七十四號

昭和十五年八月八日

八九一

【長崎】野島
 【古仁屋】八重山
 【鎮海】追風、疾風
 【羅府】尻矢
 【作業地】出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、口鳥海、嵯峨、古守、口磐手、口千歳、神威、口由良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、口加古、古鷹、口阿武隈、口劍崎、口赤城、口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、口高谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、駒橋

栗、梅、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、口天霧、朝霧、夕霧、口村雨、春雨、夕立、五月雨、口江風、涼風、海風、山風

【航海中】

伊五六 (五日作業地發—吳へ)
 伊五六 香取、鹿島 (七日江田内發—舞鶴へ)

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黒潮、雪風、口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、口響、口潮、曙、漣、臘、口初雪、吹雪、矢風白雪、口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六六、伊七、口伊五七、伊五八、口伊五四、伊五五、口伊六八、伊七〇、口伊七三、伊七二、伊八、口伊七五、伊七四、呂五九、鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴、掃七、掃八、掃一七、口掃一八、口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、大泊、間宮

(限 内 部)

海軍公報

(部内限) 第三千五百七十五號

昭和十五年八月九日(金)

海軍大臣官房

○通牒

經物第五五號
當分ノ間海軍契約規程施行手續第三十五條乃至第三十七條隨意契約ノ見積加入者契約履行成績ノ調査竝ニ加入停止ニ關スル規定ハ之ヲ適用セズ

昭和十五年八月八日

海軍省 經理局長

○辭令

通信書記 榎本 勘吾

第三海軍軍用郵便所員ヲ命ス(註)前海軍省

海軍技術會議議員海軍大佐 相德 一郎

海軍艦政本部技術會議議員ヲ命ス(併同)

○雜款

○司令潜水艦一時變更
第十八潜水隊司令ハ八月五日司令潜水艦ヲ一時伊號第五十四潜水艦ニ變更セリ

○旗艦變更
吳防備戰隊司令官ハ八月七日旗艦ヲ初鷹ヨリ長鯨ニ變更セリ

○將旗復歸
第三聯合航空隊司令官ハ八月七日將旗ヲ第十二航空基地ヨリ第七航空基地ニ復歸セリ

○郵便物發送先訂正(七月二十日 本欄參照)
橫須賀鎮守府第四特別陸戰隊宛
航空郵便 第八海軍軍用郵便所氣付

○懲罰
懲罰言渡書

海軍公報(部内限) 第三千五百七十五號

昭和十五年八月九日

八九三

1377

海軍公報(部内限) 第三千五百七十五號 昭和十五年八月九日

八九四

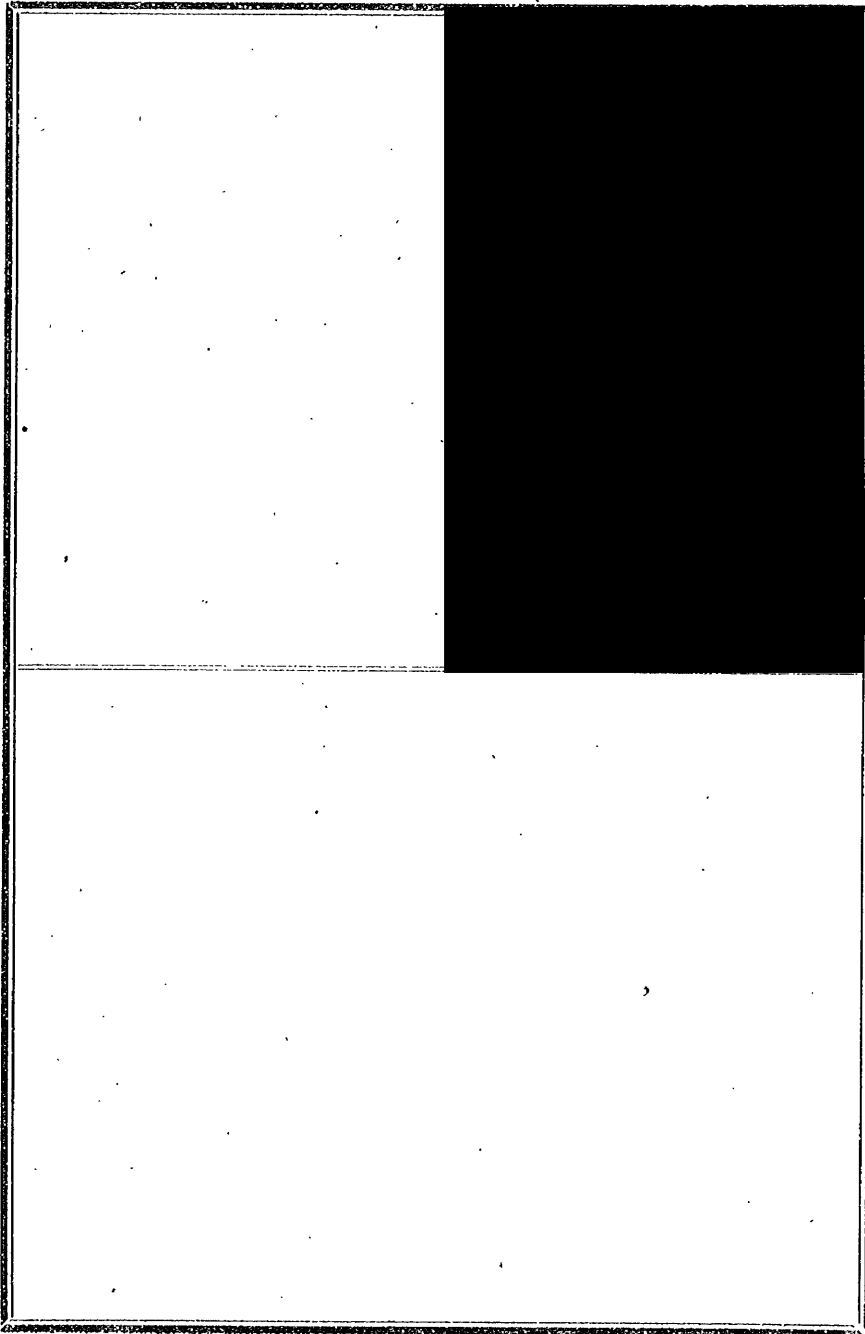


1378

海軍公報(部内限) 第三千五百七十五號

昭和十五年八月九日

八九五



1379

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月九日午前十時

【横須賀】春日▲、嚴島、比叡、夕張、日向、▽沖島、

迅鯨

初風▲、峯雲▲、夏雲▲

伊五▲、伊六五▲

▽掃三▲、掃四▲

知床、樺野

(高崎)▲、(翔鶴)▲、(津輕)▲、(伊二三)▲

(伊一七)▲

【長浦】帆風、▽朝雲、山雲、汐風

▽呂五七、呂五八、伊六

掃一、掃二、掃五、掃六

【鶴見】(國後)▲

【浦賀】(早潮)▲、(時津風)▲、(秋風)▲

【館山】澤風▲

【大湊】白鷹

宗谷

【函館】▽朝風

【吳】淺間、鬼怒▲、大鯨▲、妙高▲、鳳翔、扶桑▲

▽長鯨、八雲▲、初鷹▲、龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波

呂六三▲、呂六八、呂六四、▽伊五九▲

▽伊六〇▲、伊一六▲、伊五三、伊五六、

伊六九、伊七一

雁

掃一六▲、掃一五▲、▽掃一三、掃一四

隱戸、石廊

(日進)▲、(伊九)▲、(伊一五)▲、(伊二七)▲

球磨

(夏潮)▲、(浦風)▲

【神戶】

▽伊一▲、伊二▲、伊三▲

(瑞鶴)▲、(伊一〇)▲、(伊一九)▲、(伊二〇)▲、

(伊二一)▲、(伊二二)▲、(伊二五)▲

【玉】

伊四▲

菊月、▽三日月

【因ノ島】

千代田

【舞鶴】

吾妻▲、龍田▲、長良▲、名取、蒼鷹、天龍

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、

刈萱

伊五二▲

▽隼、鴻、鶴▲、千鳥

(親潮)▲、(天津風)▲、(嵐)▲

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、

初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、

長月、文月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、

呂六二、▽呂六五、呂六六、呂六七、

海軍公報(部内限)第三千五百七十五號

昭和十五年八月九日

八九七

伊六一、伊六一、伊六四

掃一、掃二、掃一〇、掃九

敷島、佐多、早柄、鶴見

(八丈)▲、(磯風)▲、(伊一八)▲、(伊二四)▲

(伊二九)▲

【長崎】野島

【古仁屋】八重山

【鎮海】追風、疾風

【羅府】尻矢

【作業地】

出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、

比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、

口鳥海、嵯峨、占守、口磐手、口千歲、神威、

口由良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、

口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、

口加古、古鷹、口阿武隈、口劍埼、口赤城、

口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、

口鈴谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、

口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、

駒橋

栗、梅、進、口朝風、松風、口子日、若葉、

初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、

波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、

睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、

口天霧、朝霧、夕霧、狹霧、口村雨、春雨、

夕立、五月雨、口江風、涼風、海風、山風、

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、浦波、

口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黑潮、雪風、

口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、

口響、口潮、曙、漣、龍、口初雪、吹雪、

矢風白雪、

口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、

伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六六、

伊七、口伊五七、伊五八、口伊五四、

伊五五、口伊六八、伊七〇、口伊七三、

伊七二、伊八、口伊七五、伊七四、

呂五九

鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴

掃七、掃八、掃一七、口掃一八

口朝日、鳴戸、室戸、攝津、明石、襟裳、

大泊、間宮

【航海中】

口香取、鹿島(七日江田内發上舞鶴)

木曾(八日神戸發上舞鶴)

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十六號

昭和十五年八月十日 (土)

海軍大臣官房

○通牒

官房第四一四八號

昭和十五年八月十日

海軍省 副官

關係各廳長殿

報國號飛行機要目發表範圍及寫真撮影

ニ關スル件通牒

來八月十八日朝鮮京畿道仁川月尾島海岸ニ於テ命名式
舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發表範圍及寫真撮影等
ニ關シテハ左記ニ依ルコトト了知相成度

記

一、報國號飛行機要目發表範圍

報國第三七二號 (深見 號)

機種 水上偵察機

座席 二

全幅 一・一〇米

全長 八・五米

全高 四・〇米

二、寫真撮影 (特ニ許可ヲ得タルモノノ外) 禁止

○辭令

海軍主計中佐 青木 大吉

第二課勤務ヲ命ス (海軍省經理局)

○雜款

○司令驅逐艦一時變更

第三十驅逐隊司令ハ七月三十一日司令驅逐艦ヲ一時如
月ヨリ望月ニ變更、同日復歸セリ

○交通艦便

自八月中旬 艦隊委員輸送用トシテ左ノ交通艦便アリ
至九月上旬

海軍公報 (部内限) 第三千五百七十六號

昭和十五年八月十日

八九九

○ 艦船所在

△印ハ「ハホ」ノ
指定ヲ要セズ

○八月十日午前十時

【横須賀】

春日△、嚴島、比叡、夕張、日向、▽沖島、迅鯨

初風△、峯雲△、夏雲△

伊五△、伊六五△

掃四△

知床、樺野

(高崎)△、(翔鶴)△、(津輕)△、(伊二三)△

(伊一七)△

【長浦】

帆風、▽朝雲、山雲、汐風

▽呂五七、呂五八、伊六

掃一、掃二、▽掃三、掃五、掃六

【鶴見】

(國後)△

浦賀△

(早潮)△

(時津風)△

(萩風)△

館山△

澤風△

大湊△

白鷹

宗谷

函館△

▽朝風

吳△

淺間、鬼怒△

大鯨△

妙高△

鳳翔△

扶桑△

▽長鯨、八雲、初鷹△

龍驤

吳竹、若竹、早苗、磯波、敷波、浦波

呂六三△

呂六八△

呂六四△

▽伊五九△

▽伊六〇△

伊一六△

伊五三△

伊五六△

【大阪】

球磨

(夏潮)△

(浦風)△

大井△

▽伊一△

伊二△

伊三△

(瑞鶴)△

(伊一〇)△

(伊一九)△

(伊二〇)△

(伊二一)△

(伊二二)△

(伊二五)△

伊四△

菊月、▽三日月

千代田

吾妻△

龍田△

長良△

名取、蒼鷹、天龍、香取、鹿島

▽秋風、夕風、羽風、太刀風、朝顔、芙蓉、刈萱

伊五二△

▽隼、鴻、鵜△

千鳥

(親潮)△

(天津風)△

(嵐)△

青葉、衣笠、加賀、霧島、北上、足柄、初春、夕月、卯月、夕風、皐月、▽水無月、長月、文月

呂三〇△

呂三一△

呂三二△

呂六〇△

呂六一△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

(日進)△

(伊九)△

(伊一五)△

(伊二七)△

伊六九、伊七一

雁

掃一六△

掃一五△

▽掃一三、掃二四

隱戸、石廊、攝津

呂六二、呂六五、呂六六、呂六七、
伊六一、伊六一、伊六四

掃一、掃二、掃一〇、掃九
敷島▲佐多

(八丈)▲(磯風)▲(伊一八)▲(伊二四)▲
(伊二九)▲

【長崎】野島

【鎮海】追風、疾風

【羅府】尻矢

【作業地】

出雲、安宅、熱海、鳥羽、勢多、堅田、
比良、保津、二見、伏見、隅田、口橋立、
口鳥海、嵯峨、占守、口磐手、口千歳、神威、
口山良、口多摩、常磐、能登呂、勝力、口川内、
口長門、陸奥、山城、伊勢、口金剛、榛名、
口加古、古鷹、口阿武隈、口劍崎、口赤城、
口高雄、摩耶、愛宕、口羽黒、那智、口熊野、
口鈴谷、三隈、最上、口利根、筑摩、口那珂、
口飛龍、蒼龍、口神通、口五十鈴、瑞穂、
駒橋
栗、梅、蓮、口朝風、松風、口子日、若葉、
初霜、口春風、旗風、沖風、峯風、口神風、
波風、野風、沼風、口如月、彌生、望月、
睦月、口東雲、白雲、叢雲、薄雲、
口天霧、朝霧、夕霧、狹霧、口村雨、春雨、
夕立、五月雨、口江風、涼風、海風、山風、

【航海中】

木曾 (八日神戸發―舞鶴へ)
八重山 (八日古仁屋發―佐世保へ)
早鞆 (八日佐世保發―徳山へ)

口白露、夕暮、有明、時雨、口綾波、
口大潮、朝潮、荒潮、滿潮、口黒潮、雪風、
口霞、霞、陽炎、不知火、曉、雷、電、
口響、口潮、曙、漣、朧、口初雪、吹雪、
矢風、白雪、
口呂三四、呂三三、口伊一二一、伊一二二、
伊一二四、伊一二三、口伊六七、伊六六、
伊七、口伊五七、伊五八、口伊五四、
伊五五、口伊六八、伊七〇、口伊七三、
伊七二、伊八、口伊七五、伊七四、
呂五九
鷺、鳩、雉、口友鶴、初雁、真鶴
掃七、掃八、掃一七、掃一八
口朝日、鳴戸、室戸、明石、襟裳、大泊、
問宮、鶴見